



楠隼中学校・高校だより

全国から生徒が集う全寮制中高一貫教育校

中学校
高校

第3回トップリーダー教室開催 ～生き方を学ぶ講演会～

2月13日に第3回トップリーダー教室

生き方を学ぶ講演会を開催しました。講師に東北大学加齢医学研究所長の川島隆太先生をお招きし、「元氣な脳が君たちの未来をひらく」という演題で、脳科学の研究結果を基に、自分の未来を切り拓いていくために私たちが実践するべきことを話していただきました。

川島先生の話は、規則正しい生活（朝食や夜の睡眠時間）には大切な意味があるこ



とや、学習とスマホの関係など、興味深い

話ばかりでした。生徒の感想を紹介します。

【帰省したときにスマホでゲームなどを長時間することがあったが、スマホの悪影響を知ったので、スマホの利用を控え、読書などに切り替えていきたい。】

【世の中を担っていく私たちが、スマホやタブレットに毒されることなく日本を動かせるようにしていきたいと思った。】

高校

第6回佐賀さきこう！企画甲子園

先月紹介した「第6回佐賀さきこう！企画甲子園」の鹿児島県予選会で優勝した「きもつきつず」が、1月29日の佐賀県での本大会に参加しました。

会場である佐賀城本丸歴史館に着くなり、カメラ、スタッフの数に圧倒されました。自分たちの想像以上の大会であること

を認識し緊張感が漂う中でしたが、参加した松宮さん、北原さんは自分たちの企画内容である「空き家を企業と連携して活用し宿泊施設として提供することで、佐賀・鹿児島の両県の魅力を発信したい」ということを堂々と発表することができました。

佐賀県の山口知事からは、「自分の言葉でプレゼンをした2人を評価したい。」と賞賛を頂き、最優秀賞こそ逃しましたが、「プレゼンテーション賞」を受賞しました。2人とも良い経験になったと喜んでいました。

そして、2月9日には、鹿児島県の塩田知事に大会報告をするため鹿児島県庁へ。テレビカメラも入り、緊張しないほうがおかしい状況でしたが、ここでも2人は堂々と塩田知事に資料を見せながら説明しまし

た。その様子を見ていた人たちも、「ここまで会話できるのは本当にすごい」と賞賛されていました。

最後のインタビューでは、「今後の自分の進路に大きな影響を与えるいい機会となった。今後も佐賀と鹿児島の両県の架け橋になりたい」と話をしました。今後も2人の活躍が期待できます。

佐賀県での発表の様子については、「佐賀さきこう！企画甲子園2022」のWebで今後紹介される予定です。よろしければご覧ください。

